

平成 27 年 9 月 11 日

委 員 各 位

公益社団法人 日本材料学会
衝撃部門委員会
委員長 足立 忠晴

第 140 回衝撃部門委員会及び講演会開催のご案内

標記委員会「若手技術者・研究者による衝撃工学に関する最新成果」を、第 1 回材料 WEEK の併設行事として、下記の通り開催いたします。日本材料学会の HP (<http://www.jsms.jp/jsmsweek/kaikoku3.htm>) もご確認ください。委員の方々には、万障お繰り合わせの上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。本委員会に出席される予定の方は、10月9日(金)までに事務局へ連絡をお願いします(欠席予定の方は、連絡の必要ございません)。

記

日 時：平成 27 年 10 月 17 日 (土)

場 所：京都テルサ 東館 3 階 C 会議室 (ROOM6)

(〒601-8047 京都市南区東九条下殿田 70 TEL:075-692-3400

交通アクセス：<http://www.kyoto-terrsa.or.jp/access.html>)

- | | |
|---|---------------------------------|
| 1. 衝撃部門委員会運営会議 | <13:00~14:00> |
| 2. 講 演 | <14:10~17:00> |
| (1) 陽解法有限要素法を用いた
クローズドセル型金属発泡体の衝撃圧縮挙動の解析 | [IMPACT15-2-1]
(14:10~14:40) |
| 大阪大学 大学院基礎工学研究 谷垣 健一 氏 | |
| (2) CFRP 積層材の衝撃エネルギー吸収特性評価法とその応用 | [IMPACT15-2-2]
(14:40~15:00) |
| 立命館大学大学院 理工学研究科 河村 祐貴 氏 | |
| (3) 斜衝突現象の把握とその応用 | [IMPACT15-2-3]
(15:00~15:20) |
| 名城大学大学院 理工学研究科 渡邊 武 氏 | |
| < 休 憩 10 分 > | |
| (4) 電力用遮断器の高速化と衝撃強度の検討 | [IMPACT15-2-4]
(15:30~16:00) |
| (株) 日立製作所 研究開発グループ 橋本 裕明 氏 | |
| (5) アクリル樹脂発泡フィルムによる衝撃緩和効果 | [IMPACT15-2-5]
(16:00~16:20) |
| 豊橋技術科学大学 大学院工学研究科 竹尾 恭平 氏 | |
| (6) 地すべりと衝撃力 | [IMPACT15-2-6]
(16:20~16:50) |
| パシフィックコンサルタンツ株式会社 交通基盤事業本部構造部
高橋 千明 氏 | |
| (7) フリーディスカッション | (16:50~17:00)
以上 |